

レディースNOW

商工女性は今

茨城県商工会女性部連合会

水戸市桜川2丁目2番35号

電話 (029) 224-2635

FAX (029) 226-0955

発行者 桜井 姚

女性部員数 3,993人

創立35周年記念式典

女性力に磨きを掛け、更なる発展を！

茨城県商工会女性部連合会では、9月2日(月)に、つくば国際会議場を会場に、創立35周年記念式典を開催した。

当日の式典は大畑副会長の司会により進行し、県内商工会女性部員約千名の参集の下、関根副会長の宣言にて開会した。その後中山副会長が「誓いのことば」を発し、女性部員全員が唱和した。続いて主催者を代表して桜井会長があいさつし、茨城県商工会女性部連合会の今日までの歩みと成果、及び将来に向けての抱負を述べた。次に県内商工会女性部ならびに県商工会女性部連合会の発展に寄与されてこられた商工会女性部長37名に、感謝状の贈呈と、商工会女性部としての活動が、地域活性化に顕著であると認められた8商工会女性部に、特別表彰の贈呈を行った。



感謝状と特別表彰の受賞者一同

その後受賞者を代表して、城里町商工会女性部の仲田とみ子さんから謝辞があり、受賞に対する感謝の意と、今後の新たな決意の表明がなされた。

続いてご来賓の榊原副知事、外山県連会長のご祝辞をいただき、ほか壇上にご着席の横山県商工労働部長、助川県商工労働部参事、真藤県連副会長、小川県連副会長並びに、当日ご出席の各商工会長を紹介した。

次に末武全国商工会女性部連合会長並びに宮本参議院議員からの祝電を披露し、最後に中村副会長の宣言により閉会した。

以上で式典は終了し、休憩の後引き続き平成25年度いばらきレディースセミナーを開講した。

セミナーは作家の林真理子さんを講師にお招きし、「野心のすずめ」と題し講演を行った。

林氏は、コピーライター時代の苦難の時代から、作家として直木賞をはじめ様々な文学賞を受賞し大成して来られた現在までの経緯談を、ユーモアたっぷり

山経子(常総市)・中島とく子(筑西市)・石川えり子(稲葉幸代(桜川市)・倉持光子(八千代町)

【特別表彰女性部名簿】
北茨城市商工会女性部(車イス寄贈、つるし雛づくり事業)・城里町商工会女性部(循環型社会構築事業・銚田市商工会女性部(花のコミュニケーション運動)・つくば市商工会女性部(二の宮ハウス夏祭り協力事業・美浦村商工会女性部(チャレンジシヨップと美浦の馬あそび)・坂東市商工会女性部(よきこいとみよがまんじゅうづくり)・筑西市商工会女性部(移動販売事業「一の市」・八千代市商工会女性部(花いっぱい運動事業)

【出席ご来賓(敬称略)】
榊原一(茨城県副知事)・横山仁一(茨城県商工労働部長・助川和明(茨城県商工労働部参事兼中小企業課長)・外山崇行(茨城県商工会連合会長)・真藤実男(小川一成(茨城県商工会連合会副会長)・浅川清司(那珂市商工会長)・沼尻博(つくば市商工会長)・完賀浩光(土浦市新治商工会長)・飯島邦昭(牛久市商工会長)・橋本由成(筑西市商工会長)・影山文夫(古河市商工会長)・福島四郎(五霞町商工会長)・池上仁(境町商工会長)



創立 35 周年記念式典



あいさつする桜井会長



感謝状の授与(外山県連会長と代表の仲田さん)



レディースセミナー講師の林先生

女性部員の力を結集して

部員研修会を併せて開催

県商工会女性部連合会(桜井姚会長)は5月20日、平成25年度通常総会を水戸市で開催し、事業計画・収支予算案など原案通り可決、承認された。開会あいさつで桜井会長は「今年は創立35周年を迎える記念すべき年であり、全女性部員が一丸となって更なる組織強化に向けて取り組みよう」とあいさつ。来賓では、石川和宏・商工労働部次長、外山崇行・県連会長がそれぞれあいさつ。女性部の益々の活躍に期待とエールを送った。

総会後に部員増強運動の表彰式が行われた(写真左)。続いて行われた部員研修会では、「みんな地球家族くわちあう仕事も家庭も喜びも」をテーマに、にじやんた氏(羽衣国際大学准教授)を講師に迎え実施し、参加者200人は熱心に聞き入った。

部員増強運動表彰

商工会会員1000人以上の部

最優秀賞

牛久市商工会女性部

優秀賞

坂東市商工会女性部

優良賞

つくば市商工会女性部

常陸太田市商工会女性部

筑西市商工会女性部

商工会会員1000人未満の部

最優秀賞

河内町商工会女性部

優秀賞

つくばみらい市商工会女性部

優良賞

大洗町商工会女性部

守谷市商工会女性部

境町商工会女性部

八千代町商工会女性部



平成25年度 茨城県商工会女性部連合会 通常総会



関東ブロック商工会女性部交流会

本県から南條さん（城里町）が主張発表！

本年7月2日（火）から3日（水）にかけて、那須町文化センターなどを会場に、女性部員約千人の参加の下、関東ブロック商工会女性部交流研修会が開催された。本県からは155人が参加した。

一日目は、和太鼓や演奏によるオープニングアトラクションの後開会式が行われ、福田栃木県知事などの来賓祝辞のあと、一都十県の女性部代表11名が主張発表を行った。



つくば音頭で大盛況



オープニングセレモニーの和太鼓演奏



茨城県の熱の入った応援団



主張発表する南條さん（城里町）

本県からは茨城県大会で見事最優秀賞に輝いた南條恵子さん（城里町商工会女性部）が発表し、夢をかたちにと題して、女性部のこれまでの活動と、地域振興まちづくりについて力強く主張した。残念ながら入賞こそしなかったが、野村審査委員長（下野新聞社論説室長）の総評で、その事業内容が高く評価された。最優秀賞には海老江むつ子さん（静岡県菊川市商工会）、優秀賞に林勝子さん（千葉県香取市商

工会）、優良賞に小森谷嘉子さん（埼玉県鷲宮商工会）がそれぞれ受賞した。その後株式会社パン・アキモト代表の秋元義彦氏の基調講演があり、表彰式の後閉会した。

午後6時30分からは、会場をりんどう湖ロイヤルホテルに移し、情報交換会（懇親会）が開催された。芸能披露の部では、本県から中山県女性連副会長（土浦市新治商工会女性部）の日本舞踊と、つくば市商工会女性部によるつくば音頭が披露された。昨年つくば市で開催された交流会同様に、会場は大いに盛り上がった。

二日目は現地視察研修で那須高原周辺と芦野・伊王野地区の視察が計画されていたが、本県は一日目の研修会参加者独自で視察研修先を計画していたので参加者はなかった。次年度は群馬県で開催される。



日本舞踊を披露する中山副会長

第14回茨城レディースいきいき物産展

&島津亜矢歌謡ショーを開催



昨年の物産展風景



今年は島津亜矢さん

茨城県商工会女性部連合会では、本年12月17日（火）に、水戸市の茨城県民文化センターを会場に、第14回茨城レディースいきいき物産展を開催いたします。当日は午前10時～午後6時まで、大ホールにて県内一円の特産品等の販売や紹介をする物産展を実施し、女性

部活動について広く一般の方々に理解を求めると共に部員間の交流を図ります。

また、同時開催のアトラクションとして演歌歌手の島津亜矢歌謡ショーを第一部が12時から、第二部が16時から開催いたします。さらに歌謡ショーの後には、物産展で出品中の商品が当たる大抽選会も実施いたしますので、皆様の振るってのご参加をお待ちしております。

平成25年度女性部まち（地域）づくり顕彰

次世代を生きる、かけがえない人たちのために循環型社会の構築を目指して

女性部まち（地域）づくり顕彰は、地域や社会に貢献しながら様々な分野で豊かなまち（地域）づくりのため、積極的に事業に取り組み、地域活性化に大きく寄与している女性部を称え、エールを送るとともに、他の女性部を触発し意欲喚起を図ろうとするものである。茨城県代表として城里町商工会女性部（南條恵子部長）が選出された。

城里町商工会女性部は環境関連の事業を柱として活発に活動している。ガールスカウトの子供たちと傘地で縫った「マイバッグの推進」、家庭や事業所から出る廃油を収集し、EM菌を使用した「EM廃油せっけん」を製造。現在は、せっけんプロジェクトチームを中心に品質の改良・改善を行い、介護事業所や飲食店、イベント等で販売している。



シフォンケーキづくりに励む女性部員

平成21年より3年間の「WIRIBRIDGE採択事業」では、茨城大学、筑西市商工会工コの木プロジェクトとの3者連携し、旬の野菜をふんだんに取り入れた地場産の「ベジタブルシフォン」を開発。町内2か所の物産センターで15種類のケーキを販売している。また、「家庭生ごみの堆肥化」を進めている。家庭ごみを減らしてCO₂の削減を図り、処理した生ごみを堆肥として大地に還元していく循環型社会を考案、「生ごみゼロ運動」の企画書を作成し、行政と連携を図り共同で向き合っていくことを提案している。

平素からレディースNOWをお読みいただきありがとうございます。本年3月に発行いたしました第45号第一面に掲載しました主張発表大会の文面中で、優秀賞を受賞した青木明美様（下妻市商工会女性部）の受賞部門を、優良賞と誤記してしまいました。青木様には深くお詫びすると共に、今後このようなことがないよう研鑽に努めて参りますので何とぞよろしくお願い申し上げます。

また、同時開催のアトラクションとして演歌歌手の島津亜矢歌謡ショーを第一部が12時から、第二部が16時から開催いたします。さらに歌謡ショーの後には、物産展で出品中の商品が当たる大抽選会も実施いたしますので、皆様の振るってのご参加をお待ちしております。



昭和57年、もともと料理で日本料理の腕を磨いてきた父が「地元古河市の方々

張り切り美人

ママさんバレー、やさしいソーラン、デコパージュ、縮緬細工、家庭菜園etc. 趣味を楽



「たよ」「また来るね」「そんな声に支えられ、日々楽しく仕事をしています。店が軌道に乗るまで父と共に身

に格安で料理亭料理を味わってほしい」と母と二人で始めたのが『並木会館』です。週末は宴会に追われ多忙ですが、お客様の笑顔と「美味しかったよ」

の苦労を伴ったこの商売も今や軌道に乗り、成長した息子を加えた家族三人力で私達自慢のお店、ギフ

しめるのも商売の基盤があつてこそです。阿見町で独立開業して三十年。多

三代で働けることに今は喜びを感じています。まだ未熟な私ですが、お客様もスタッフも笑顔になれるそんな店作りを今後していきたいと思っています。

を粉にして働いた母。残念ながら11年前に病気で他界してしまいましたが、月日が経ち、今度は高校生になった長男がバイトで手伝ってくれるようになった。親子

は気軽に來れて便利でいいネ」と。そう言っで頂けるまでになれたのは、地域の皆様のおかげと本当

に感謝してあります。これからも体力の続く限り何事もやる気・元氣・根氣で頑張りたいと思います。

（笠原絹江 記）



筑波園

石岡市小幡 2119-33
TEL 0299-42-4003
FAX 0299-42-2888



看板屋の看板娘



協栄黒板株式会社

潮来市社 2275-2
TEL 0299-62-3481
FAX 0299-62-3539

筑波園内は、二輪草、桜、つつじ等春の花から始まり、夏、秋、冬、四季折々の風情にこころもからだもリフレッシュできる所です。

また、この地区はいろいろな果樹園の里、安心安全な野菜の産地でもあります。地元の食材をふんだんに使った筑波園ならではの料理でおもてなし致しております。

筑波山を望む大自然の中でのバーベキューや、八郷名物のしし鍋（冬期限定）、手打ち常陸秋そば等は特に好評です。

また、この地区はいろいろな果樹園の里、安心安全な野菜の産地でもあります。地元の食材をふんだんに使った筑波園ならではの料理でおもてなし致しております。

名所フラワーパーク、天然温泉「ゆりの郷」、万葉の森公園等があり、行楽地としてもいつでも満喫いただけます。（高田美知子 記）



昭和48年創業、平成2年協栄黒板株式会社に法人成り。成井勝枝さんは、弟（社長）が経営する看板屋で事務的なことから営業まで社長の右腕となつて毎日、東奔西走しております。

学校の黒板を始めホワイトボード、企業、店舗の広告看板、工事現場の看板、テント類のほり旗や名刺、Tシャツのプリントまですべて手作り、大量生産と違つて一つ一つ手間暇かけて丁寧に造りあげております。

また、社長の支えながらオリジナルの丁寧な仕事をし、お客様に信頼され喜んで頂けるような看板造りが出来るよう頑張りたいと語っております。（兒玉由美子 記）



大子町商工会女性部理事

(斎藤恵美子 記)

土浦市新治商工会女性部

と書いています。
(中山八重子 記)



(中山八重子 記)

(宮川綾子 記)

～女性部が目指すもの～

稲敷市商工会女性部

(幸田君子記)

鉾田市商工会女性部



（札洋子 記）

境町商工会女性部

だと思えます。

さらに、10月には境町で「新鮮・安全・農工商・食の祭典」が開催されますので、地域振興のため頑張ります！

（平川芳江 記）

A photograph showing a street festival or market. In the foreground, a person with their back to the camera is wearing a light-colored jacket and a dark bag. They are looking towards a stall where a woman in a red shirt is standing. There are other people and stalls in the background under a clear blue sky.

平川芳江
記